

[022] 中国文学論集表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/9894>

出版情報：中国文学論集. 22, 1993-12-25. 九州大学中国文学会
バージョン：
権利関係：

彙報

○講義題目(平成四年度)

特研 中国語学・中国文学の諸問題

竹村 助教授

特講 楊貴妃文学史研究

竹村 助教授

演習 杜詩詳註

竹村 助教授

袁枚『續詩品』

竹村 助教授

古代漢語

馬 教師

唐宋文学史研究

馬 教師

聊齋志異研究

馬 教師

『日本詩話叢書』講読

(教養部)合山 教授

中国近代文学研究

(言語文化部)秋吉 教授

中国民俗学專題研究

(西南学院大)王 教授

中国語初歩

石 講師

中国語

石 講師

臨講 中国演劇史の諸問題 (慶応大)金 助教授

○卒業論文

『碧雞漫志』の詞人評について (修士)正木佐枝子
詩人白樺の映画シナリオ『苦恋』を論ず

(学部)堀野このみ

元好問の喪乱詩について

(学部)大濱 隆典

邵雍 —— その人物と詩

(学部)白坂 志穂

柳永論 —— その人生と詞との関わり

(学部)田中栄理子

○中国文芸座談会

第一三八回(平成四年五月十日)

「華清宮、和杜舎人」詩の作者は誰か

竹村 則行

台湾文学探訪報告

秋吉久紀夫

第一三九回(七月五日)

上古漢語に於ける第一人称代名詞

「予」の用いられる条件 西山 猛

余華の小説について 新谷 秀明

第一四〇回(十月四日)

李伯元『経國美談新戯』と「新戯劇」運動

若杉 邦子

『詞源』犯調考

— その「犯」の意味するもの —

明木 茂夫

第一四一回（十二月六日）

『碧雞漫志』考

正木佐枝子

漢魏六朝詩の「色彩」語について

松浦 崇

第一四二回（平成五年二月七日）

『封神演義』における魂魄の思想

角田 美和

中国の詩はなぜ五言と七言か

— 八音四拍の原理から — 古川 末喜

第一四三回（三月七日）

魚玄機の詩の変遷にみる

「贈鄰女」の位置付け 中島 仁美

『三國志演義』における裏切りの理論

寺田久美子

第一人称古小説漫議

馬 振方

○会員近著

目加田 誠 『歌集 殘燈』

（石風社、平成五年八月）

岡村 繁 『白氏文集 六』

（新釈漢文大系一〇二、明治書院、平成五年三月）

秋吉久紀夫 『陳千武詩集』

（土曜美術社、平成五年二月）

合山 究 『雲烟の国 風土から見た中国文化論』

（東方書店、東方選書24、平成五年四月）

共 著 『白居易研究講座

第二卷 白居易の生涯と文学』

（勉誠社、平成五年七月）

○会員消息

日下 翠 平成五年四月 九州大学言語文化部助

教授

根ヶ山 徹 平成五年四月 広島女子大学文学部講

師